

研究課題名	原発性副甲状腺機能亢進症の治療成績の検討
研究責任者名	広島大学病院内分泌・糖尿病内科 助教 馬場 隆太
研究期間	許可日 ~ 2029年3月31日
対象者	2010年1月から2028年12月の間に、広島大学病院内分泌・糖尿病内科で原発性副甲状腺機能亢進症の診断を受けた患者さん
意義・目的	原発性副甲状腺機能亢進症には手術による治療と薬剤による治療がありますが、手術前後の薬剤選択や、薬剤による中長期的な治療効果などについては、まだ明らかになっていない部分が多く存在します。本疾患について、データ収集、解析を行い、治療成績や副作用、安全性等を明らかにし、今後の治療に役立てるためにこの研究を計画しました。
方法	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は身長、体重、年齢、性別、血圧、骨密度、合併症、最終診断、既往歴、治療薬、身体所見、血液検査（血中/尿中のカルシウムなどの電解質、肝機能、腎機能、血球数、骨吸収マーカー、骨形成マーカーなど）、機能検査、画像所見などです。 取得した情報は、氏名・住所・生年月日等の個人情報削り、代わりに新しく研究用の符号をつけ、どなたのものか分からないようにして研究に用います。
共同研究機関	ありません
試料・情報の管理責任者	広島大学病院 内分泌・糖尿病内科 助教 馬場 隆太
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には、提供していただいた情報や、試料に基づくデータを結果から取り除くことができない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人を識別できる情報は含まれません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel : 082-257-5198 広島大学病院 内分泌・糖尿病内科 助教 馬場 隆太